



2018年4月19日

各 位

会 社 名	テクマトリックス株式会社
代表者名	代表取締役社長 由利 孝 (コード：3762、東証第一部)
問合せ先	執行役員コーポレート本部長 森脇 喜生 (TEL. 03-4405-7802)

クロス・ヘッド エフセキュアと連携し GDPR 対策セキュリティサービスの提供を開始

記

当社の連結子会社であるクロス・ヘッド株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：関根 尚、以下クロス・ヘッド）は、エフセキュア株式会社（本社：ヘルシンキ、リージョナルディレクター：キース・マーティン、以下 エフセキュア）と共に GDPR（一般データ保護規則）対策の包括的サイバーセキュリティサービスの提供を5月から開始しますので、添付の通りお知らせします。

GDPR（一般データ保護規則）は、EU 加盟諸国における新しい個人情報保護の枠組みで、EU に子会社、支店を有している日本企業、日本から EU に商品・サービスを提供している企業なども対象になります。違反と見なされた際は高額な制裁金が発生する可能性があり、EU の新セキュリティ水準を満たすため、多くの日本企業が対応を行う必要があります。

今回クロス・ヘッドは、エフセキュアと連携して、GDPR 対策コンサルティング、運用体制の業務支援や、サイバー攻撃、侵入検出を通知する運用監視サービスなど、GDPR 対策のための包括的なサイバーセキュリティサービスを提供します。

以上

Press Release

報道関係者各位

2018年4月19日
 クロス・ヘッド株式会社

「クロス・ヘッドはエフセキュアと連携して GDPR 対策のための 包括的なセキュリティサービスを 5 月 31 日より提供開始」

クロス・ヘッド株式会社（代表取締役社長 関根尚）は、フィンランドの情報セキュリティ会社エフセキュア株式会社（リージョナルディレクター キース・マーティン）と共に、5月から施行される GDPR に向けた日本企業の対策のため包括的なセキュリティサービスを 5 月 31 日より開始します。

■GDPR 対策が急がれる日本企業

GDPR とは EU 一般データ保護規則（General Data Protection Regulation）の略です。EU における新しい個人情報保護の枠組みであり、個人データの処理と移転に関するルールを定めた規則で 2018 年 5 月 25 日から施行されます。GDPR は欧州経済領域（EEA：EU 加盟国 + 3 か国）域内で取得した電子メールアドレスやクレジットカード番号情報などの個人データを域外にいる第三者へ提供することを認めていなく、国籍や居住地には関わらず日系企業で勤務する現地採用者や駐在員も対象となります。違反時は巨額な制裁金が発生する可能性があります（最大で企業の年間売上高の 4%、または 2,000 万ユーロのうちいずれか高い方の支払い）。個人データの侵害が起きた場合、監督機関に対して 72 時間以内に通知しなければなりません。日本企業はグローバルビジネスにおけるパートナーとしての信頼の証として GDPR 対策を求められております。

■GDPR 対策としての包括的サイバーセキュリティサービス

クロス・ヘッドはエフセキュアと連携して、GDPR 対策コンサルティング、運用体制の構築支援や、外部からのサイバー攻撃、侵入検出を 30 分以内にお客様に通知する”F-Secure RDS”24 時間 365 日の運用監視サービスを提供していきます。

＜クロス・ヘッド&エフセキュアが日本で提供する GDPR 関連サービス＞

GDPR 対策プロセス	GDPR コンサルティングサービス	情報基盤セキュリティ運用サービス
現状アセスメント&評価	GDPR 条件可否チェック、個人情報の内容確認、どのシステムで個人情報を使用し外部システムに送信しているか確認しリスクと対応をマッピング	脆弱性診断サービス (F-Secure RADAR)
導入計画検討	GDPR 対策プラン/ロードマップ作成 現在状況と対応後のビジネスリスク測定	F-Secure サイバーセキュリティサービスによる、セキュリティポリシーベストプラクティスの提供
導入	GDPR 対応ポリシー作成、実現の支援	F-Secure サイバーセキュリティサービスによる、セキュリティ運用方針ベストプラクティスの提供
運用	情報漏洩時対応方法プランニング [※] 支援、プロセス制作支援、フォレンジック対応	早期侵入検出サービス (F-Secure RDS)

■最先端のサイバーセキュリティ技術によってグローバルビジネスの安全を保障する

F-Secure RDS (Rapid Detection Service) とは、F-Secure RDS Center にてサイバーセキュリティアナリストが端末とネットワークの状態を監視し、リアルタイムな行動学習及び機械学習を用いて分析し、侵害の検出から通知までを 30 分以内に対応します。

クロス・ヘッドは、F-Secure RDS Center と自社のセキュリティオペレーションセンター (SOC) を連携させ、お客様環境を把握した上で日本の企業様向けのサービスを提供します。このような外部からの不正侵入に対する早期検出を SLA で保障をする F-Secure RDS を活用したサービスは日本初となります。

当初は日勤帯 (平日ビジネスタイム) 体制より始め、お客様のご要望に応じて 24 時間 365 日体制の対応も提供していきます。

■エフセキュア株式会社様からのエンドースメント

GDPR 対策をご希望のお客様と、急成長を遂げるクラウド環境、IoT 向けシステムに対するセキュリティ対策が求められつつある中、クロス・ヘッドが GDPR 対策のサイバーセキュリティコンサルティングサービス、F-Secure RDS 運用監視サービスの提供を開始する事を、エフセキュアは心より歓迎いたします。

エフセキュアは今後更にクロス・ヘッドとの協業を強化し、お客様環境に対するセキュリティソリューション、サービス・サポートを広く、世界中のお客様に提供して参ります。

エフセキュア株式会社 リージョナルディレクター キース・マーティン

■クロス・ヘッド 代表 関根からのコメント

現在、GDPR は EU による厳しい罰則規定の面がクローズアップされ、GDPR そのものが「脅威」のように捉えられておりますが、そうではありません。重要なことは日本企業がグローバルビジネスにおいて成功するためには、EU のセキュリティ水準を満足する信頼に値するパートナーであることを証明することが必要であるということです。当社は一連のコンサルティングサービスや RDS 等の早期侵入検出サービスと共に、包括的なセキュリティ運用代行サービスも準備しております。ぜひご相談いただければと思います。

■エフセキュア社とは

エフセキュアは、あらゆる脅威から企業や個人ユーザーを守る、数十年に及ぶ経験を持つサイバーセキュリティのリーディングカンパニーです。その包括的な一連のサービスと数多くの受賞歴を誇る製品は、セキュリティを革新する特許技術と、洗練された脅威対策の知見を駆使して、数多くの企業や人々を保護します。エフセキュアは、他のどの企業をも凌ぐ多数のセキュリティエキスパートを擁しており、ヨーロッパのサイバーセキュリティの調査にも参加しています。

エフセキュアの製品は、200 以上のオペレータや数千社のパートナーによって世界中で販売されています。

エフセキュア URL : http://www.f-secure.com/ja_JP/

■会社概要

社名 : クロス・ヘッド株式会社

代表 : 代表取締役社長 関根 尚

本社所在地 : 東京都渋谷区恵比寿 4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー27F

URL : <http://www.crosshead.co.jp/>
資本金 : 3億9,500万円
従業員数 : 399名 (2018年4月1日現在)
事業内容 : ソリューション事業 (IT基盤のコンサルティング、設計、構築)、プロダクト事業 (海外IT製品の輸入・販売・サポート)、エンジニアサービス事業 (ネットワークエンジニア常駐派遣) など

■製品・サービスおよびプレスリリースに関するお問い合わせ先

クロス・ヘッド株式会社 事業推進室
電話 : 03-5793-3376
E-mail : cyber_sec@crosshead.co.jp
URL : https://www.crosshead.co.jp/products/sec_all/rds/
https://www.crosshead.co.jp/products/sec_all/gdpr/